

一般公開（オープンハウス等）情報



**改修・設置した省エネ建材および設備**

断熱材 窓 玄関ドア ガラス

空調設備 給湯設備 換気設備

**改修した住宅のアピールポイント**

断熱改修を気密を考えて行うことで  
快適に過ごせる空間づくりを  
行っている

省エネ性能		
断熱等性能等級 <sup>※1</sup>		UA値 <sup>※2</sup>
		0.31
一次エネルギー消費量削減率 (再生可能エネルギー除く) <sup>※3</sup>	42%	
目安光熱費	—	

一般公開（オープンハウス等）実施情報			
開催期間	2026年1月20日～2026年9月30日		
開催日	土日	来場予約	必要
実施内容	一般公開 予約見学		
住宅の購入	不可		
問合せ先	会社名	PASSIVE STYLE株式会社	
	電話番号またはホームページ	099-800-4579	

基本情報			
地域区分	7	都道府県 市区町村	鹿児島県鹿児島市
構造	木造	階数	地上1階
築年数	3年	延べ床面積	110.96㎡
同規模の改修を行う場合の工事総額の目安	(断熱・省エネ以外の金額も含む) 約 1,300 万円		
リフォーム箇所	外壁断熱改修・天井・床下充填断熱改修 外窓交換工事・24H換気工事 内外装工事 フロア張替え工事		

主な導入設備・建材（既存の設備・建材は除く）											
断熱材	部位	断熱材種別	施工面積	建具	—	空調設備	暖房	仕様	(主たる居室)	効率	—
	屋根	—	—				仕様	(その他居室)	効率	—	
	天井	吹付け硬質ウレタンフォーム	117.51㎡	窓	ガラス	—	冷房	仕様	(主たる居室)	効率	—
	壁	ビーズ法ポリスチレンフォーム	149.15㎡					仕様	(その他居室)	効率	—
	床	吹付け硬質ウレタンフォーム	106.00㎡	玄関ドア	—	給湯設備	給湯関連設備	仕様	(枠の仕様)	効率	—
	基礎	押出法ポリスチレンフォーム	3.57㎡					ガラス	—	—	換気設備
				仕様	ダクト式第一種換気設備	効率	熱交換 有				

※1 断熱等性能等級とは、住宅の断熱性能を評価する7段階の指標で、数字が大きいほど断熱性が高く、冷暖房効率の良い快適で省エネな家であることを示している。

※2 UA値とは、外皮平均熱貫流率のことで、住宅の断熱性能を表す数値である。UA値が大きいほど断熱性能が低く、UA値が小さいほど断熱性能が高くなる。

※3 一次エネルギー消費量削減率(再生可能エネルギー除く)とは、太陽光発電などの再生可能エネルギーによる発電分を除いた上で、建築物などの省エネ性能を評価する指標国の定める基準(基準一次エネルギー消費量)に対して、実際の設計(設計一次エネルギー消費量)でどれだけエネルギー消費を減らせたかを示す割合である。